

群馬県中小企業団体中央会 第57回通常総会開催

第57回通常総会が5月31日(金)、午後3時30分より、前橋商工会議所会館「ローズ」において開催された。

総会では、平成25年度事業計画・予算をはじめとする6議案について、すべて原案通り可決承認・決定されるとともに、役員改選が行われ、金子会長が再選され、3期目がスタートした。

通常総会は、委任状出席を含めて343会員が出席し、大澤正明群馬県知事をはじめ、県、関係機関、金融機関からの来賓出席を得て、定刻どおり午後3時30分に開会した。

総会の冒頭、開会挨拶に立った金子正元会長は、「昨年暮れの政権交代で第2次安倍内閣が誕生し、数々の緊急経済対策関連施策の実行等を受けて、円安の進行と株価上昇が顕著になり、景気は持ち直し局面にあるとされている。

一方、本県の中小企業を取り巻く状況は、一部の自動車関連企業において高操業が続くなど明るい側面もあるが、円安傾向が鮮明になる中で、エネルギー資源や輸入



挨拶する金子会長

原材料等の価格上昇分を製品価格に転嫁できないなど、中小企業を取り巻く環境は、円安効果が実感できないまま、依然として厳しい

状況が続いている。

本年度は、新たに「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業」、「地域商店街活性化事業」、「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」、「財務等改善アドバイザー設置事業」、「認定経営革新等支援機関事業」に取り組んでいきたい。

また、ものづくり補助金については、本会が地域事務局として補助金の交付事務等に取り組んでいるが、第1次公募の第1次締切段階で全国第1位となる58件の採択件数となった。これは、金融機関をはじめとする認定支援機関や県市町村の強力な後押しがあったことに加え、何よりも本県中小企業のチャレンジ精神や新製品開発に意欲的に取り組む強い姿勢が表れた結果であると考えている」と述べた。

次いで、ご臨席頂いた来賓の方々より祝辞が述べられた。

初めに、大澤知事が、「昨年度は、本県の立地環境の良さが評価され、製造業の工場立地面積で本県が全国第1位となる等明るい兆しが見えてきた。しかし、中小企業においては、依然として厳しい業種も



久保田順一郎議長

あることから、県としても積極的に企業活動を支援していきたい。また、先端医療産業をはじめとする成長分野への中小企業の参入や新たな産業の集積を推進するなど、しっかりと取り組んでいきたい」と述べた。

次いで、群馬県議会議長久保田順一郎氏が、「中小企業の活性化は、県政の最重要事項の1つと認識しており、県執行部や関係機関と連携を取りつつ、力を入れて取り組んでいきたい」と述べた。

大澤知事と久保田議長が公務の



大澤正明知事

次いで、友好団体を代表して、群馬県商工会議所連合会会長曾我孝之氏が「地方経済の根幹を支えるのは中小企業。大都市部や大企業においては、プラスの効果が見えてきているが、地方における中小企業は、円安のデメリットが目立つ。中央会は、個々の企業が創意工夫をしながら発展をしていく上で大変力強い支えをして頂いているだけに、厳しい状況下に置か



眞鍋隆専務理事

ため退席した後、全国中小企業団体中央会専務理事眞鍋隆氏が登壇し、「国の経済力の根幹を決めるのが技術。ものづくり補助金で採択件数全国1位となったのはオール群馬で技術の発掘に努めた素晴らしい成果。協力し合ってチームの力で経済力や技術力を磨いていくのが日本の特質。連携は、中央会の果たすべき役割として肝に銘じていかねばならない」と述べた。

続いて、金子会長が議長に選任されて議事に入り、第1号議案から第6号議案について、木村常務理事・事務局長が説明を行った。議案説明の中で、平成25年度事業計画については、基本方針を踏まえ、下記の重点活動目標7項目を設定し、従来の組合支援各種事業に加え、「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業」をはじめとする諸事業に取り組む旨の説明を行った。

審議の結果、いずれの議案も満場一致で原案どおり可決承認・決定された。

続く第7号議案では、役員全員任期満了に伴う役員改選が行われ、金子会長が再選され、理事40名、監事3名が選任された。

また、総会議事を中断して開か



曾我孝之会長

れた理事会において、副会長に、町田錦一郎氏、三宅正俊氏、吉田勝彦氏、遠藤祐司氏が再選され、永井克弘氏は退任した。

さらに、専従役員は中山専務理事、木村常務理事が再選され、常任理事には15名が選任された。

尚、退任した永井前副会長は参与に推戴された。

平成25年度中央会重点活動目標

1. 組合組織の強化と活動支援
 - (1) 既存組合活性化への支援強化
 - (2) 新規組合の設立の促進
 - (3) 組合間連携の促進
2. 中小企業経営力強化の支援
 - (1) ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等の支援
 - (2) 認定経営革新等支援機関としての経営支援
 - (3) 消費税転嫁円滑化の推進
3. 農商工連携・地域資源活用・ものづくり等に関する支援
4. 中小商業・サービス業等の活性化支援
5. 中小企業の海外展開の支援
6. 中小企業及び組合の人材確保・育成の支援
7. 環境保全活動の推進



通常総会終了後、地元選出国会議員や関係諸機関等多くの来賓出席のもと、懇親会が開催された。

はじめに、金子会長が開会挨拶を行った後、衆議院議員笹川博義氏、衆議院議員福田達夫氏、日本銀行前橋支店長相良雅幸氏、衆議院議員井野俊郎氏の順で来賓祝辞を披露した。

次いで、群馬銀行取締役頭取齋藤一雄氏の音頭により乾杯となった。和やかな雰囲気の中で懇親が深められ、町田副会長の中めの挨拶をもって全日程を終了した。



新役員名簿

職名	氏名	所 属
会 長	金子正元	群馬県中小企業振興協同組合
副会長	町田錦一郎	群馬コンクリートブロック事業協同組合
〃	三宅正俊	群馬県機械金属工業協同組合連合会
〃	吉田勝彦	前橋機械金属工業協同組合
〃	遠藤祐司	群馬県高圧容器整備協同組合
専務理事	中山正司	(専従)
常務理事	木村創造	(専従)
常任理事	櫻井 弘	群馬県柔道整復師協同組合
〃	田部井俊勝	群馬県火災共済協同組合
〃	武井 宏	群馬県トラック事業協同組合
〃	濱川祐作	群馬県電機商業組合
〃	吉田吉太郎	群馬県印刷工業組合
〃	柳澤光雄	群馬県酒造協同組合
〃	青柳 剛	群馬県建設事業協同組合
〃	後藤隆造	桐生織物協同組合
〃	坂本正堂	太田機械金属工業協同組合
〃	市川捷次	群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合
〃	松井 誠	一般社団法人群馬県信用組合協会
〃	松本修平	高崎卸商社街協同組合
〃	串田紀之	群馬県管工設備協同組合
〃	関口慶也	群馬県電気工事工業組合
〃	町田一明	高崎機械工業協同組合
職名	氏名	所 属
理 事	小林美知夫	群馬県生コンクリート工業組合
〃	植木 修	前橋中心商店街協同組合
〃	都丸正樹	協同組合前橋問屋センター
〃	内藤達雄	群馬県パン協同組合
〃	中野隆雄	東日本編レース工業組合
〃	茂木邦好	群馬県防水工事業協同組合
〃	江原寛一	群馬デリカ食品協同組合
〃	上岡克己	群馬県再生資源事業協同組合連合会
〃	久保田 清	群馬県室内装飾事業協同組合
〃	佐藤良男	群馬県鐵構業協同組合
〃	田村直之	伊勢崎織物協同組合
〃	星野陽司	群馬県製麺工業協同組合
〃	村上明男	富岡機械金属工業団地協同組合
〃	今川 守	群馬県商店街振興組合連合会
〃	澤口浩美	群馬県造園建設業協同組合
〃	神保文明	群馬県中古自動車販売商工組合
〃	高橋康男	群馬県ビルメンテナンス協同組合
〃	武藤澄雄	群馬県鍍金工業組合
監 事	谷田部榮一	群馬県不動産事業協同組合
〃	松本一郎	群馬県美容生活衛生同業組合
〃	植松 巖	群馬県紙器段ボール箱工業組合
〃	手島昇一	群馬県税理士協同組合

平成25年春の叙勲・褒賞・県総合表彰

組合等の関係者は次のとおりです。

(敬称略・順不同)

◆叙勲・褒章

新井榮一(群馬県室内装飾事業(協))
 小井土文雄(下仁田木材(協))
 小林雅夫(渋川ガス事業(協))
 清水一也(社)群馬県造園建設業協会
 上村 昇(桐生建築工事(協))
 坂本一真(社)群馬県造園緑化協会
 須藤和廣(エスピーシー関越理美容事業(協))
 中野隆雄(東日本編レース(一))
 松田計夫(群馬県板金(一))

◆群馬県総合表彰

長井正博(藤岡多野機械金属工業(協))
 牛腸 章(桐生織物(協))
 小間俊明(西毛機械工業(協))
 北原雄一郎(前橋中心商店街(協))
 青木規夫(太田流通センター卸(協))
 藤生雅彦(前橋機械金属工業(協))
 鏡 保夫(群馬県金属プレス工業会)
 八木議廣(高崎機械工業(協))
 原田俊一(群馬県菓子(一))
 櫻井丘子(群馬県旅館ホテル生活衛生(同))
 市川捷次(群馬県旅館ホテル生活衛生(同))
 橋爪洋介(群馬県素材生産流通(協))
 信澤 卓(高崎土木建築業(協))
 石原 仁(群馬県税理士(協))
 石井由紀夫(東毛不動産鑑定士(協))
 芳野 清(高崎リサイクル事業(協))
 栗本靖彦(群馬県牛乳事業(協))
 小暮高史(群馬県製麺工業(協))
 新井孝雄(群馬県管工設備(協))
 萩原健次(群馬県建設事業(協))
 須永敏明(社)群馬県造園建設業協会